



# Neosolue<sup>TM</sup>

S E R I E S

お客様の解決したい課題に対して新たなソリューションをご提案することで、「キレイ」をお手伝いすること。  
これが日本精化の理念です。  
Neosolueは、日本精化がお届けする新しい価値をオリジナル素材でご提案致します。



## Neosolue 製品ラインナップ

製品名	全成分表示名称	部外品	NMPA 登録有無	備 考
Aqulio	シクロヘキサン-1,4-ジカルボン酸 ビスエトキシジグリコール	○	○	両親媒性エステル。水溶性有効成分の浸透促進。保湿性向上。べたつき抑制機能。マスカラ、角栓除去効果向上。
Aqua	(エイコ酸二酸/テトラデカン二酸) ポリグリセリル-10、グリセリン	○	○	水に溶解するエステル。 高保湿性、高バリア性。 べたつき抑制機能。冷感向上。
AquaS	(エイコ酸二酸/テトラデカン二酸) ポリグリセリル-10、グリセリン	○	○	水に溶解するエステル。 高保湿性、高バリア性。 べたつき抑制機能。冷感向上。
DiSM	リンゴ酸ジイソステアリル	—	○	植物由来のメチル分岐型イソステアリルアルコールを使用した液状の機能性エステル。保湿性向上、バリア性向上。
MP	ジネオペンタン酸 メチルペンタンジオール	—	—	UVケア剤に有用な低粘度・高溶解エステル。高SPFと軽い感触両立。
DE	ジネオペンタン酸 ジエチルペンタンジオール	—	—	クレンジング性に優れたさっぱりした感触のエステル。

## 溶解性

### Neosolue-DE,-MP

- シリコーン相溶性、難溶性UV吸収剤溶解性が良好であると言われている既存の多分岐エステルよりも溶解性良好

- シリコーン、難溶性UV吸収剤の両方を溶解

○:透明溶解、△:少し析出、やや濁る、×:析出、固化

溶質(濃度)		Neosolue-DE	Neosolue-MP	イソノナン酸イソノール	ネオペンタン酸イソデシル	ジエチルヘキサン酸ネオペンチルグリコール	エチルヘキサン酸ブチルエチルプロパンジオール
シリコーン	ジメチコン10cs(50%)	○	○	○	○	○	×
	ジメチコン100cs(50%)	○	○	○	○	○	×
	ジメチコン1万cs(50%)	○	○	○	○	×	×
	ジメチコン100万cs(20%)	○	×	○	○	×	×
UV吸収剤	ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル(50%)	△	○	×	×	×	×
	オキシベンゾン(20%)	○	○	×	○	○	○
	t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン(20%)	○	○	×	○	○	○
	エチルヘキシルトリアゾン(20%)	△	○	×	×	×	○
	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン(20%)	○	○	×	○	—	—
	ジメトキシベンジリデンジオキソイミダゾリジンプロピオニ酸エチルヘキシル(1%)	○	○	×	×	—	—
他	セラミドNG(0.05%)	×	○	×	×	×	—

\*加熱溶解(80°C)し、室温(25°C)に冷却。その後、恒温槽で1週間経過した時の状態を観察。

### Neosolue-AquaS,-Aqua

- 水溶性に優れるエステル油剤(水系処方に油性感を付与)

- クリームの油剤やグリセリンのべたつきを抑制

- l-メントールとの併用により冷感が向上

- スキンケア効果(角層水分量の向上、TEWLの抑制)

○:溶解、×:白濁、分離  
表面張力は、1%水溶液、20°Cで測定  
水の表面張力は7.3×10<sup>-2</sup> N/m

		水			グリセリン	BG	エタノール	粘度(mPa·s)	表面張力(N/m)
		1%	10%	50%	10%	10%	10%		
油剤	Neosolue-AquaS	○	○	○	○	○	○	1950	5.0×10 <sup>-2</sup>
	Neosolue-Aqua	○	○	○	○	○	○	3600	5.0×10 <sup>-2</sup>
界面活性剤	コハク酸ジエトキシエチル	○	×	×	×	○	○	—	5.7×10 <sup>-2</sup>
	ジイソステアリン酸PEG-12	×	×	×	×	×	○	—	3.9×10 <sup>-2</sup>
	イソステアリン酸ポリグリセリル-10	×	×	○	○	×	○	—	3.8×10 <sup>-2</sup>
	ラウリン酸ポリグリセリル-10	○	○	○	○	○	○	—	3.9×10 <sup>-2</sup>

粘度は、コーン粘度計、50°Cにて測定。溶解性は、加熱溶解後、室温での状態を観察。

## Neosolue-Aqulio

- 水にも油にも溶解する**両親媒性油剤**
- 水溶性有効成分の皮膚・毛髪への**浸透を促進**
- l-メントールの**冷感を持続**
- ポリオール、油剤のべたつきを抑制  
良好な使用感と保湿性の両立

溶剤	濃度	溶解性
水	2%	○
	5%	×
エタノール	50%	○
BG	30%	○
エチルヘキサン酸セチル	50%	○
流動パラフィン	5%	×

## Neosolue-DiSM

- 肌なじみが良好でべたつき感がなく、なめらかな使用感
- 優れた**保湿効果、バリア機能改善効果**
- 優れた**難溶性成分の溶解性**

溶質		濃度	溶解性
セラミド	セラミドNG(セラミド2)	0.05%	○
	セラミドNP(セラミド3)	0.05%	○
	セラミドAG(セラミド5)	0.2%	○
	セラミドAP(セラミド6II)	0.15%	○
ステロール	コレステロール	5%	○
	フィトステロール	5%	○
UV吸収剤	BMBM	10%	○
	DHHA	50%	○
	BEMT	20%	○
	OMC	70%	○
	オクトクリレン	50%	○
法定色素	赤218号	0.3%	○
	赤223号	0.1%	○
アルコール	エタノール	50%	○
エステル	トリエチルヘキサノイン	50%	○
炭化水素	スクワラン	50%	○
シリコーン	ジメチコン(2cs)	50%	○
	シクロペンタシロキサン	50%	○
	フェニルトリメチコン	50%	○

# 浸透促進効果

## 浸透促進剤の配合目的

皮膚(表皮)や毛髪への有効成分の浸透効率を向上し有効成分の効果を高める

製品名	効果的な組み合わせ		推定される浸透促進機構
	基剤の系	有効成分	
Neosolue-Aquio	水系	水溶性	角層への分配促進 細胞間脂質への相互作用
Neosolue-AquaS	水系	水溶性	ラッピング効果
Neosolue-Aqua	油系	脂溶性	

### ● 水溶性有効成分

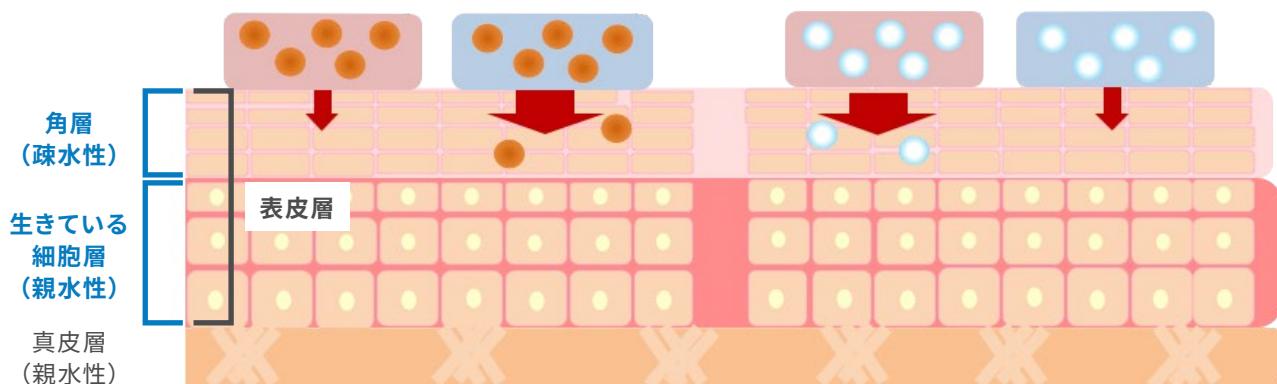
水溶性ビタミンC誘導体(3-O-エチルアスコルビン酸、アスコルビルグルコシドなど)、  
トラネキサム酸、水溶性アミノ酸、加水分解ケラチンなど

### ● 脂溶性有効成分

コレステロール、セラミド、コエンザイムQ10、 $\alpha$ -リポ酸、アスタキサンチンなど

## 基剤と有効性成分の組合せによる角層への浸透率の違い

	● 脂溶性有効成分		● 水溶性有効成分	
基剤の系	油系基剤	水系基剤	油系基剤	水系基剤
基剤との親和性	高い	低い	低い	高い
角層への成分分配効率	低い	高い	高い	低い



# Neosolue<sup>TM</sup>

S E R I E S

詳細データにつきましてはお問い合わせください。

[cosme.japan-info@nipponseika.com](mailto:cosme.japan-info@nipponseika.com)

\*本書記載事項を弊社に無断で複写、転用することを禁じます。記載事項につき、ご使用をお考えの際には予め弊社にお問い合わせください。

\*本資料に記載した事項は信頼できる実験事実に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。

\*本書記載の内容は、予告なしに変更する場合があります。

\*Neosolueは、日本精化株式会社の登録商標です。



「キレイ」をお手伝い  
**日本精化**  
Nippon Fine Chemical

ビューティケア分野



Instagram

